

平成 29 年 1 月 5 日

株式会社ベネッセスタイルケア  
代表取締役社長  
滝山 真也

弊社運営ホーム「メディカル・リハビリホームくらら吹田」における発生事故に係る  
弊社職員の書類送検に関するお詫びとご報告

弊社運営ホームである、メディカル・リハビリホームくらら吹田において、平成 28 年 8 月 20 日に発生した、人工呼吸器の電源が停止していたことによりご入居者様のご逝去された事故に関し、警察当局の捜査が終了し、弊社の職員であるホームの管理者（ホーム長）1 名と、看護職員 1 名が、業務上過失致死の疑いで大阪地方検察庁に書類送検され、またその旨の報道がなされております。

ご逝去されたご入居者様、ご遺族様には誠に申し訳なく、改めて深くお詫び申し上げます。そして、ご入居者様のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様には深くお悔やみ申し上げます。

弊社は、本件事故を極めて重く受け止め、弊社としての責任を痛切に認識しております。その旨と謝罪の意をすでにご遺族様に表明しており、今後も誠意をもって対応してまいります。

また、このような事態に至りましたこと、弊社サービスをご利用いただいているすべてのお客様および関係各位の皆様には、多大なるご心配をおかけすることとなり、誠に申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

本件事故発生以降、弊社は警察当局の捜査に全面的に協力を行うとともに、再発防止に努めてまいりました。

二度と同じような事故を起こさないという固い決意のもと、今後も再発防止策を徹底していくことによって、より安全で安心していただけるサービスを提供することが、弊社としての責務であると考え、弊社サービスをご利用いただいているすべてのお客様および関係各位の皆様からの信頼回復に向けて、全力で尽力してまいります。

今般、このような事態に至っておりますこと、重ねてお詫び申し上げます。